

広島県告示第577号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定による特定施設の設置許可の申請があったので、同条第4項の規定によって、その概要を次のとおり告示する。

令和8年4月30日

広島県知事 横 田 美 香

1 申請者の住所及び氏名並びに工場又は事業場の所在地及び名称

申請者の住所及び氏名	東京都港区赤坂二丁目5番1号 株式会社リブ・マックス 代表取締役 有山 憲
工場又は事業場の所在地及び名称	広島県三原市須波ハイツアー丁目1番1号 リブマックスリゾート みはらし温泉

2 申請の内容

66の3 イ 旅館業の用に供するちゅう房施設3基、66の3 ロ 旅館業の用に供する洗濯施設4基、66の3 ハ 旅館業の用に供する入浴施設3基を設置する。また、72 し尿処理施設（汚水処理施設）1基を設置する。さらに、排水口2基を設置する。

(1) 特定施設の種類、能力及び使用の方法

(その1)新設

種	類	66の3 イ 旅館業の用に供するちゅう房施設 (1F 厨房A)
能	力	調理食数 300食/日
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに
	工事完成予定年月日	許可後直ちに
	使用開始予定年月日	完成後直ちに

		使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	9時～21時、12時間 (季節的変動なし)		
		項 目	通 常	最 大	
使用 の 方 法	排出 され る 汚 水 等 の 状 態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)	5.8～8.6	5.8～8.6	
		生物化学的酸素要求量	220	240	
		化学的酸素要求量	150	180	
		浮遊物質 量	(単位: mg/L)	250	320
		窒素含有量		50	60
		磷含有量		4	6
		大腸菌数	(単位: CFU/mL)	3,000	5,000
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		22.4	28.0	
汚水等の排出先		合併浄化槽			

(その2)新設

種 類	66の3 イ 旅館業の用に供するちゅう房施設 (2F 厨房B)	
能 力	調理食数 400食/日	
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	許可後直ちに
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに

		使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	9時～22時、13時間 (季節的変動なし)		
		項 目	通 常	最 大	
使用 の 方 法	排出 され る 汚 水 等 の 状 態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)	5.8～8.6	5.8～8.6	
		生物化学的酸素要求量	220	240	
		化学的酸素要求量	150	180	
		浮遊物質 量	(単位: mg/L)	250	320
		窒素含有量		50	60
		磷含有量		4	6
		大腸菌数	(単位: CFU/mL)	3,000	5,000
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		64.0	80.0	
汚水等の排出先		合併浄化槽			

(その3)新設

種 類	66の3 イ 旅館業の用に供するちゅう房施設 (3F 厨房C)	
能 力	調理食数 10食/日	
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後直ちに
	工事完成予定年月日	許可後直ちに
	使用開始予定年月日	完成後直ちに

		使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	10時～22時、12時間 (季節的変動なし)		
		項 目	通 常	最 大	
使用 の 方 法	排出 さ れ る 汚 水 等 の 状 態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)	5.8～8.6	5.8～8.6	
		生物学的酸素要求量	220	240	
		化学的酸素要求量	150	180	
		浮遊物質 量	(単位: mg/L)	250	320
		窒素含有量		50	60
		磷含有量		4	6
		大腸菌数		(単位: CFU/mL)	3,000
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)	12.8	16.0		
汚水等の排出先		合併浄化槽			

(その4)新設

種 類	66の3 ロ 旅館業の用に供する洗濯施設 (1F ランドリー室)	
能 力	洗濯物重量 31kg/回/台	
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後直ちに
	工事完成予定年月日	許可後直ちに
	使用開始予定年月日	完成後直ちに

		使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	8時～22時、14時間 (季節的変動なし)		
		項 目	通 常	最 大	
使 用 の 方 法	排 出 さ れ る 汚 水 等 の 状 態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)	5.8～8.6	5.8～8.6	
		生物学的酸素要求量	230	250	
		化学的酸素要求量	100	150	
		浮遊物質 量	(単位: mg/L)	70	80
		窒素含有量		30	50
		磷含有量		2	3
		大腸菌数	(単位: CFU/mL)	3,000	5,000
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		0.4	0.5	
汚水等の排出先		合併浄化槽			
その他参考となるべき事項		同型施設4基設置			

(その5)新設

種	類	66の3 ハ 旅館業の用に供する入浴施設 (4F 浴室A)
能	力	入浴者数 350名/日
工 期	工事着手予定年月日	許可後直ちに
	工事完成予定年月日	許可後直ちに

等	使用開始予定年月日	完成後直ちに				
使用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	9時～24時、15時間 (季節的変動なし)				
	項目	通常	最大	通常	最大	
	排出される 汚水等の 状態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)	5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6
		生物化学的酸素要求量	80	90	10	50
		化学的酸素要求量	15	20	8	40
		浮遊物質	80	100	30	90
		窒素含有量	10	15	8	40
		燐含有量	3	4	2	10
		ほう素及びその化合物	—	—	5	230
		ふっ素及びその化合物	—	—	5	15
大腸菌数	(単位: CFU/mL)	3,000以下	3,000	800以下	800	
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位:m ³)		25.6	32.0	0.0 (24.0)	24.0 (24.0)	
汚水等の排出先		合併浄化槽		総合排水口		
その他参考となるべき事項		—		括弧内は循環利用水量		

(その6)新設

種	類	66の3 ハ 旅館業の用に供する入浴施設 (4F 浴室B)					
能	力	入浴者数 350名/日					
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに					
	工事完成予定年月日	許可後直ちに					
	使用開始予定年月日	完成後直ちに					
使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		9時～24時、15時間 (季節的変動なし)				
	項	目	通常	最大	通常	最大	
	排出される 汚水等の 状態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)		5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6
		生物化学的酸素 要求量	(単位: mg/L)	80	90	10	50
				15	20	8	40
				80	100	30	90
				10	15	8	40
				3	4	2	10
				—	—	5	230
				—	—	5	15
大腸菌数				(単位: CFU/mL)	3,000以下	3,000	800以下
排出される汚水等の1日当たりの量 (単位: m ³)		27.2	34.0	0.0 (25.8)	25.8 (25.8)		

	汚水等の排出先	合併浄化槽	総合排水口
	その他参考となるべき事項	—	括弧内は循環利用水量

(その7)新設

種		66の3 ハ 旅館業の用に供する入浴施設 (5F 浴室C)				
能		入浴者数 10名/日				
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに				
	工事完成予定年月日	許可後直ちに				
	使用開始予定年月日	完成後直ちに				
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		0時～24時、24時間 (季節的変動なし)				
項		通常	最大	通常	最大	
使用 の 方 法	排出される 汚水等 の 状 態	水素イオン濃度 (単位:水素指数)	5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6	5.8～8.6
		生物化学的酸素要求量	80	90	10	50
		化学的酸素要求量	15	20	8	40
		浮遊物質	80	100	30	90
		窒素含有量	10	15	8	40
		燐含有量	3	4	2	10
		ほう素及びその化合物	—	—	5	230

	ふっ素及びその化合物		—	—	5	15
	大腸菌数	(単位： CFU/mL)	3,000以下	3,000	800以下	800
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)		8.0	10.0	0.0 (8.0)	8.0 (8.0)
	汚水等の排出先		合併浄化槽		総合排水口	
その他参考となるべき事項			—		括弧内は循環利用水量	

(その8)新設

種 類		72 し尿処理施設 (合併浄化槽)			
能 力		汚水量 270m ³ /日			
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後直ちに			
	工事完成予定年月日	着手後2ヶ月			
	使用開始予定年月日	完成後直ちに			
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		0時～24時、24時間 (季節的変動なし)			
項 目		通 常	最 大		
使 用 の	排出される汚水等の	(単位： mg/L)	水素イオン濃度 (単位：水素指数)	5.8～8.6	5.8～8.6
	生物学的酸素要求量		4	5	
	化学的酸素要求量		8	10	
	浮遊物質質量		4	5	

方法	状態	窒素含有量		8	10
		リン含有量		0.3	0.5
		大腸菌数	(単位： CFU/mL)	800以下	800
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)			216.0	270.0
	汚水等の排出先			総合排水口	

(2) 汚水等の処理の方法

(その1)新設

種	類	合併浄化槽					
形	式	合併処理施設 (1,500人槽)					
主要寸法	(単位：m)	縦9.75×横23.1×高さ5.7					
能力	(汚水処理)	270m ³ /日					
汚水等の処理方法		凝集剤添加型膜分離活性汚泥法					
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに					
	工事完成予定年月日	着手後2ヶ月					
	使用開始予定年月日	完成後直ちに					
使用の	処汚水等の処理	項目	処 理 前		処 理 後		
			通常	最大	通常	最大	
		水素イオン濃度 (単位：水素指数)	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	
		生物学的酸素要求量	(単位： mg/L)	180	200	4	5
		化学的酸素要求量		100	120	8	10
浮遊物質	200	250		4	5		

方	後 状 の 況	窒素含有量		40	50	8	10
		磷含有量		4	5	0.3	0.5
法		大腸菌数	(単位： CFU/mL)	2,000	3,000	800以下	800
	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)			216.0	270.0	216.0	270.0
	汚水等の排出先			総合排水口			

(3) 排出水の汚染状態

(その1)新設

排水口名	項 目	通 常	最 大
総合排水口	水素イオン濃度 (単位：水素指数)	5.8～8.6	5.8～8.6
	生物化学的酸素要求量	5	13
	化学的酸素要求量	8	15
	浮遊物質	9	20
	窒素含有量	8	15
	磷含有量	0.6	2.2
	ほう素及びその化合物	5	230
	ふっ素及びその化合物	5	15
	大腸菌数	(単位： CFU/mL)	800以下

	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)	216.0	327.8
--	--	-------	-------

(その2)新設

排水口名	項 目	通 常	最 大
No.2 排水口	排出される汚水等の1日当たりの量 (単位：m ³)	0	0

3 事前評価に関する事項を記載した書面の縦覧期間及び縦覧方法

(1) 縦覧期間

令和8年4月30日(木)から令和8年5月21日(木)まで

(2) 縦覧方法

書面の縦覧場所 広島県環境県民局環境保全課及び東部厚生環境事務所環境管理課並びに三原市生活環境課

インターネット <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/eco/juuran-seto.html>